

～阪神・淡路大震災から22年～

# 大地震に備えよう！わが家の安全点検

地震は家の中の家具を「凶器」に変える恐れがあります。  
家庭でできる家具の転倒防止対策や配置の工夫などで被害を減らしましょう。

阪神・淡路大震災では、死亡・負傷の原因の多くが家具の転倒や家屋の倒壊によるものでした。(内閣府「阪神・淡路大震災教訓情報資料集」より)



## □家具の転倒や落下を防止する対策を講じる

冷蔵庫・タンス・食器棚などの背の高い家具は、危険です

## □寝室には、倒れそうな家具を置かない

就寝中に倒れた家具の下敷きになる恐れがあります

## □背が高い家具のない安全なスペースを確保する

家族が家具の転倒や落下を避けて集まることができるスペースを確保しましょう

## □テレビやガラス類を高いところに置かない

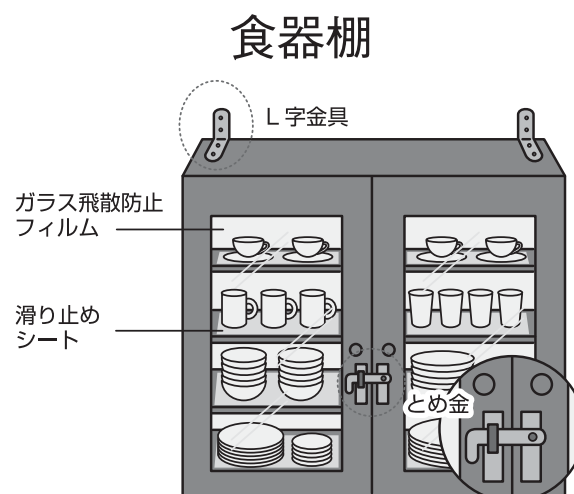
転倒の恐れがあり、危険です

## □出入り口や通路には物を置かない

安全に避難するための通路を確保しましょう

## □窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る

窓や食器棚、額縁などのガラスが飛散すると危険です



## 高い家具のない寝室



出典：内閣府「みんなで減災」より

## 緊急地震速報が鳴った！ 皆さんどうしますか？ とりあえず隣の人を見ていませんか？

緊急地震速報の警報音が鳴った時、隣の人を見たり、テレビや携帯を確認しようとしていませんか？近くで地震が起こると、とっさには動けません。音を聞いたなら、すぐ身の安全を守りましょう。安全な場所は、「上から物が落ちてこない」「横から物が倒れたり、キャスター付き家具などが移動してこない」場所です。固定されていない机も危険。地域も自宅も、あらかじめ安全な場所を多く作っておくことが生死を分けます。

### あんどうりすさん

阪神・淡路大震災被災体験とアウトドアの知識を生かした防災ガイドとして全国各地で講演活動中。  
県主催の「防災セミナー～災害から家族を守る、地域を支える～」(大田市 H28.11.26)でも講師を務める。



しまね防災メールに登録しましょう

bousai-shimane@xpressmail.jp  
宛に空メールを送信すると、登録用メールが返信されます。メール本文に記載された登録用URLをクリックし、配信希望情報などを登録してください。



防災メール登録用  
二次元コード